

校長講話（教職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律の取組）

7月1日の「いのちの大切さを共に考える日」では、校長先生から皆さんに「自分の命も、他の人の命も大切にしてください。」というお話をしました。

●今日は、もう一つ皆さんにとっても大切なことについてお話をします。

それは、『みなさんの大切な心と体を守るためのお話』です。

このお話については、毎年お話をしています。そのくらい大切なお話なのです。

あなたの大切な心と体を守るには

皆さんの心や体は、誰のものでしょうか。心や体は、あなただけのものです。

これは、ほかの人が勝手に触ったり、壊したりしてはならない、大切なものです。

皆さんの体の中で、水着で隠れる部分がありますね。

ここは、特に自分だけの大切なところなので、絶対に他の人に見せたり、触らせたりしないでください。

もし、自分の体の大切なところを触られたり、じろじろ見られたりしたら、「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」という気持ちになりますよ。

そんなことをされたら、はっきりと相手に「嫌です」「やめてください」と言ってください。

「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」ということをされたとき

もしかしたら、こんなことがあるかもしれません。

- ・誰かが、皆さんの体の大切な部分に触ろうとする。覗こうとする。
- ・メールやラインで、あなたの体の大切なところを見たいと言ってくる。

そんなときは、どうしたらよいでしょうか。

- ・そんなときは、はっきりと「いやだ」と言って、その人から逃げてください。
- ・メールとかラインだったら、その人とのやり取りは、すぐに止めてください。

◎そして、すぐに、おうちの人、先生たちなど、皆さんが安心して話せるまわりの大人に教えてください。

自分がされたことを人に話すのには勇気がいるかもしれません。

でも、あなたたちは何も悪くありません。

悪いのは、そんなことをしてくる人です。

すぐにおうちの人や、先生たちに話すことがあなたたちを守ることになります。

私たちは全力であなたたちを守ります。

学校の先生でも、同じ

先ほど言ってきたような体の大切なところを触ったり、見たりすることは、どんな大人の人であってもいけないことです。

友達同士でもやってはいけないことです。

誰が、誰に対しても、やってはいけないことです。

もちろん、私たち先生であっても、同じです。

皆さんが学校生活の中で、おかしいな、モヤモヤするな、イヤだなあと思うような目にあわないように、先生たちには法律で、ルールができました。

○先生は、学校の中や学校の外でみなさんと内緒で二人きりになりません。

○先生は、みなさんと内緒で連絡をしません。

○先生は、みなさんの体に、必要もないのに触りません。

・先生たちは、学校の中でも、学校の外でも、ルールを守ります。

もしも、ルールを守らない先生がいたら、みなさんは「いやです」と言ってよいのです。

ルールを守らない先生がいたら

・ルール違反があったときは、おうちの人や、ほかの先生など、安心して話せる大人に教えてください。自分がされた場合だけでなく、友だちがされているのを見た場合も同じです。

・でも、知っている人には話しにくいな、誰に話したらよいのだろうと迷うことがあるかもしれません。

・誰にもお話できないと思っている人のために、お話を聞いてくれるところがあります。

・(相談シートを見せながら)、今日、手紙と一緒に、みなさんに、この用紙を配ります。

・知っている人に話したくないときは、手紙に書いてある電話番号、メールアドレスに連絡してください。電話やメールを使わない場合は、この用紙に書いて、封筒になるように折ったら、切手なしでポストに入れて郵便で送ることができます。また、インターネットで提出することもできます。

校長先生も先生たちも、皆さんのことを大切に思っています。ぜひ一人で悩まないで、いつでもお話してください。